

令和3年度 第2回加西市総合教育会議

次 第

日時 令和3年10月19日(火)

15時30分～

場所 加西市役所 5階大会議室

開 会

1 市長あいさつ

2 教育長あいさつ

3 協議事項

(1) 令和4年度予算について

(2) 学校あり方検討スケジュールについて

(3) 加西市の「教育のあり方」に係る勉強会について

4 その他

閉 会

令和3年度 第2回加西市総合教育会議 出席者名簿

■ 加西市総合教育会議委員

所属・職名等	氏名
市長	西村 和平
教育長	民輪 惠
教育長職務代理者	沼澤 郁美
教育委員	楠田 初美
教育委員	中川 和之
教育委員	深田 英世

■ 事務局

所属・職名等	氏名
ふるさと創造部長	千石 剛
ふるさと創造部 人口増政策課長	藤後 靖
ふるさと創造部 人口増政策課係長	岩野 裕之
ふるさと創造部 人口増政策課主任	垣谷 直宏
教育委員会 教育部長	植田 正吾
教育委員会 次長	高倉 慧喜
教育委員会 教育総務課長	伊藤 勝
教育委員会 課長(学校施設担当)	井上 英文
教育委員会 学校教育課長	安富 重則
教育委員会 こども未来課長	丸山 常基
教育委員会 生涯学習課長	北島 悦乃
教育委員会 図書館長	藤川 貴博
教育委員会 総合教育センター所長	工藤 憲人

令和 4 年度予算について

担当課	現状と課題	取 組
教育総務課	<p>■学校施設</p> <p>耐震化工事は、平成 27 年度に完了したが、昭和 56 年 6 月以降に建築された建物の改修工事を順次行う必要がある。</p> <p>また各学校の照明器具の LED 化を進めていく必要がある。</p>	<p>学校施設長寿命化計画に基づき計画的に改修工事を行うと共に照明器具の更新工事（LED 化）・バリアフリー対策工事を実施する。</p>
教育総務課	<p>■加西 S T E A M 教育推進事業</p> <p>先進的な教育モデルとして魅力ある加西市の教育を発信する。</p> <p>加西 S T E A M 教育の啓発、推進を進める。小学校におけるキャリア教育の充実とそれに伴う学習意欲の向上を図る。</p>	<p>加西 S T E A M 教育のグランドデザインを作成する。兵庫教育大学と連携し、職員研修を行う。</p> <p>加西 S T E A M 教育の啓発活動を横断的に行う。</p> <p>小学校の授業現場にキャリア教育を導入する。S T E A M をテーマにした民間企業による出前授業を行う。</p>
教育総務課	<p>■学校給食費公会計化事業</p> <p>給食費徴収にかかる保護者の負担軽減と教職員の管理業務の効率化を進める。あわせて給食会計の透明性の向上を図る。</p>	<p>学校給食費を加西市の一般会計予算に組み入れて、給食費の徴収・管理を加西市が自らの業務として行う。令和 5 年からの実施に向けて準備を行う。</p>
学校教育課	<p>■ S T E A M 教育の推進</p> <p>地元のものづくり企業やふるさと加西の人・もの・ことの魅力を活用した教科横断的な学びや体験的な学びに向けた魅力ある学校づくりを通して、児童生徒が自ら「問い」を立て、考え判断し、行動できる人づくりを推進している。</p>	<p>新学習指導要領の全面実施に伴い、各校における「地域に開かれた教育課程」経営の重要性が高まる中、目指す児童生徒像を地域と共有しながら、探究的な学びである加西 S T E A M 教育を通じて、加西市の財産となる課題解決型次世代人材の育成に向けた資質・能力を育む。</p> <p>・ S T E A M 教育事業 (学校づくり× S T E A M 教育応援事業)</p>
	<p>■学力向上</p>	

学校教育課	<p>平成19年度から実施されている全国学力・学習状況調査について、加西市の児童生徒の結果を経年的に分析すると、小学校は概ね全国平均並みであり、中学校は、全国平均よりもやや高い水準にある。その内実を分析すると、探究心が強い児童生徒ほど、問題の平均正答率が高い傾向にある。よって、今後、探究心をふくらませて学びに取り組み、児童生徒一人一人の個性と可能性を伸ばす教育を推進していくことが求められる。</p>	<p>全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業改善や、児童生徒の学びの探究心を高める教員の指導力向上を図る。</p> <p>GIGA スクール構想における1人1台端末の利活用によって、個別最適な学びの実現を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上プロジェクト事業 ・スクールサポーター事業 ・STEAM 教育推進事業 ・かさいがんばり学びタイム
	<p>■学校図書館</p> <p>文部科学省の定める学校図書標準について、令和3年度、基準に達しているのは、小学校7校、中学校1校である。学校図書館の図書数の確保と市立図書館との連携による環境整備を推進している。読書好きな児童生徒を増やし、授業で新聞・図書を使って思考力や判断力、表現力を育み、探究的な学習活動を通じて、児童生徒の情報活用能力を育成していく必要がある。</p>	<p>児童生徒の主体的で探究的な学習活動を進め、学力向上につなげるため、各校における新規図書購入費を支援するとともに、市立図書館の学校図書館コーディネート事業による支援を受け、学校図書館の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上プロジェクト事業 ・学校図書館コーディネート事業
	<p>■外国語教育・国際理解教育</p> <p>新学習指導要領の完全実施に伴い、小・中学校での外国語教育及び国際理解教育のさらなる充実を図り、加西市で外国語教育・国際理解教育を受けた児童生徒が、世界の多様な他者と対等に関わり、自分自身の力で人生を切り拓いていく力を育成する必要がある。</p>	<p>加西市が目指す次世代課題解決型人材の育成を視野に入れ、小学校における外国語教育の授業時間数増への対応、中学校での英語力向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT の配置 ・英語が堪能な地域人材の活用 ・英検助成
	<p>■教職員の働き方改革</p> <p>「加西市教育職員の勤務時間に関する規則」の制定し、教育職員の業務量の適正な管理及び健康の確保について実行力ある取組が求められている。しかしながら、現状では、新型コロナウイルス感染症対策や繁忙期などの</p>	<p>各校における学校業務改善を図るため、支援員等外部人材の拡充配置・ICT を活用した校務のDX化により、さらなる教員の負担軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールサポーター事業

学校教育課	業務では勤務時間の適正化が難しく、児童生徒と向き合う時間の確保に課題がある。	(学習支援、ICT 支援員、ALT、特別支援、部活動指導、学校事務、看護師、学校司書 等) ・クラウド型デジタル採点システムの導入 ・メンタルヘルス (ストレス) チェック・産業医面談実施の体制整備
総合教育センター	■教職員の資質・能力の向上 教職員の資質・能力向上を目指し、キャリアステージに応じた研修、今日的課題に対応する研修、ICT 等の新しい教育に向けた研修、さらに加西市が取り組む STEAM 教育に関する研修の充実が求められる。	課題に対応すべく、フォローアップ研修等の充実とともに、加西 STEAM 教育の推進につながる研修講座を計画・実施する。
	■研修設備の充実 オンライン研修を含めた様々な研修形態に対応できる研修設備の充実が必要となる。	コロナ禍においても、有意義な研修が実施できる設備を充実させることで、教職員の資質・能力の向上、負担軽減を図る。
	■総合教育センター設備改修 保護者、社会教育団体等、外部の利用が多いため、老朽化した照明器具を計画的に改修する必要がある。	LED 灯具への交換を順次計画的に行うことで、快適な環境につなげるとともに、消費電力の削減を目指す。
	■教育相談の充実 臨床心理士による教育相談では、継続の相談者が多い。そのため、新規の相談を受け付けることが難しい状況になっている。	臨床心理士(昼間のカウンセラー)の増員により、新規相談のニーズにこたえられる体制づくりを行う。
	■適応教室の支援体制の強化 不登校児童生徒支援のための適応教室を開室し、現在登録している児童生徒は 10 名を超え、それぞれの個に応じた通室の仕方で引きこもりを 방지、学校復帰に向けて取り組んでいる。通室生は、各自、課題を抱えており、個々に応じた支援が必要である。しかし、十分な支援を行えるだけの相談員が不足している。	通室を希望した児童生徒を受け入れられるよう、各自の課題に応じた支援ができるよう、常駐の相談員を増員し、適応教室の支援体制を強化する。
図書館	■資料の充実	

図書館	図書館内及び子どもの読書活動推進のための資料の充実を図る。	図書館内及び学校図書館との連携用資料等を充実させる。
	■集客力の向上 来館者数が減少しており、複合商業ビルに設置された図書館として、集客力の向上を図る必要がある。また、令和4年度開設予定の屋内型遊戯施設及びテレワークセンターとの連携事業も求められており、積極的なイベント展開が必要である。	イベント等の充実により、親子連れや一般利用者の来館を増やし図書館の活性化を図る。それとともに複合商業ビル内の回遊性を図るための施策を実施するなど、連携を強化することで全体の活性化を図る。
	■図書館システムの更新 令和5年3月に、現行図書館システムのリース期間が満了するため、システム及び関連機器を更新する必要がある(自動貸出機関連機器を除く)。	システムの安定稼働を継続するため、システム及び機器等の更新を実施する。
	■図書館照明のLED化 蛍光灯の生産が中止になり、現在使用している器具が手に入りにくくなる。また、消費電力削減のためにも館内の約32種類の照明器具約1400台を効率的にLED照明に交換する必要がある。また、現状、読書するには照度が足りない箇所がある。	蛍光灯が生産中止になるため、早期の対応が必要。LED化することで消費電力の削減を図り、CO2削減による地球温暖化防止に貢献する。
	■電子図書館×STEAM 電子図書館サービスの導入により、電子書籍の貸出を実施する。より多様な利用者層への図書館サービスを拡充する。	コロナ禍により外出を控える一般利用者への図書館サービスの拡充を図る。市内小中学校で一人一台配備されている端末にて電子書籍の閲覧を可能としSTEAM教材として活用する。市内外国人向けに多言語で電子書籍の貸出サービスを行う。
生涯学習課	■加西市文化財保存活用地域計画 同計画に基づき、歴史文化遺産を活かしたまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・加西市文化財保存活用地域計画協議会の開催 ・地域の歴史文化遺産を活かした活動への支援
	■史跡玉丘古墳群整備 平成27年度に策定した「史跡玉丘	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡整備委員会を開催し玉丘

生涯学習課	古墳群整備基本計画」を時点修正するとともに、未整備の古墳整備を実施する必要がある。	古墳の整備について検討する。 ・き損古墳の修繕を整備と並行して実施する。
	■玉丘史跡公園の修繕 老朽化した施設の改修を計画的に行い、利用者の安全を確保する。	・公園内手すり等の改修 ・園内建物の修繕 ・市の施設整備事業と調整し、公園整備を進める。
	■埋蔵文化財整理室の整備 老朽化した埋蔵文化財整理室で雨漏りが頻発し資料保存に支障をきたしている。 団体事務所（旧市史編集室）の取り壊し計画に伴い、新たな資料収蔵施設が急務となっている。	・移転・新築等も視野にいれた総合的な再整備計画を検討する。
	■各種教室の開設 生涯学習の推進のため、公民館を中心とした幅広い年代の方が気軽に参加しやすい講座、教養・社会的課題解決等の各種講座を開設しているが、更に内容を充実させる。	各種教室×STEAM 教育 従来の講座に加え、探求的な学びである STEAM 教育を取り入れた講座を企画・開催する。
	■公民館施設整備 老朽化した施設の改修を計画的に行い、環境改善に取り組む必要がある。特に体育館の水銀灯及び各会議室や廊下等の蛍光灯のLED化を図る必要がある。	令和3年度の体育館に引き続き施設のLED化を図る。また、老朽化した施設の修繕を計画的に実施する。
	■新北部公民館施設整備 昭和57年施工で緊急避難所に指定されている公民館の老朽化が進み、また一部が土砂災害の危険区域にも入っているため、早急に移転建設する必要がある。	生涯学習機能と地域交流機能を持ち合わせた施設の建設を検討し、計画的に整備する。
	■オークタウン加西施設整備 昭和61年の建設以来、設備の更新ができていないため、老朽化の進む施設の環境改善に取り組む必要がある。	令和3年度の体育館に引き続き研修棟のLED化を図る。また、感染症予防の観点から、自動混合水栓を整備する。

こども未来課	<p>■小規模保育所施設整備</p> <p>女性の社会進出が進み、また幼児教育・保育の無償化もあり 3 歳児未満児の保育需要が増大しています。</p> <p>家庭保育の支援策として令和 3 年度 2 園の小規模保育事業所の整備を進め、さらに令和 4 年度 2 園の整備を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民間施設の設置 2 園
	<p>■保育教諭の確保と人材育成</p> <p>幼児期の教育・保育の質の向上を進めていくには、保育教諭の雇用と人材育成が大きな課題となっている。私立園の正規職員雇用を促進するため、就労を開始した年度から最長 3 年間、月額 2 万円、最大 72 万円の支援金を保育教諭に支給する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育人材確保対策補助金 ・就職フェア等の雇用支援
	<p>■学童保育施設の整備・充実</p> <p>学童保育については今後においても利用者の増加が見込まれ、受け皿を整備していく必要がある。泉学童、賀茂学童の園舎については施設も老朽しており、非耐震施設である。園舎を改築し、学童保育事業の拡充を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・泉学童保育園施設の整備 ・賀茂学童保育園施設の整備

第1回 加西市の「教育のあり方」に係る勉強会

令和3年8月18日(水)

13:30~16:30

加西市民会館3階小ホール

○加西市参加者

(1) 教育委員会

民輪教育長、教育委員4名、植田教育部長、安富学校教育課長、川嶋係長、藤田係長、國野主査、繁中教育企画専門員、伊藤教育総務課長、佐藤主任

(2) 市長部局

千石ふるさと創造部長、藤後人口増政策課長、岩野係長

1. 開会のあいさつ (13:30~)

2. 熟議

(1) 「熟議」に向けて (13:40~)

(2) 熟議① (加西市の子どもの「現状」とは) (14:50~)

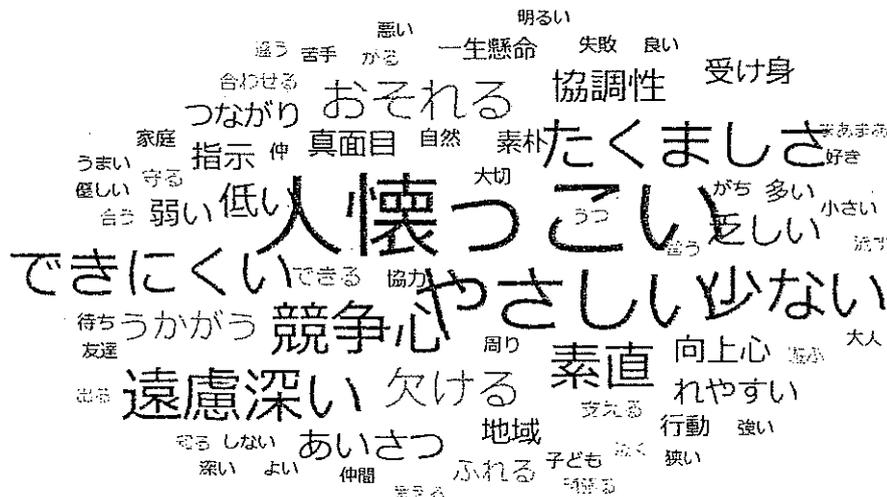
(3) 熟議② (加西市の目指す子ども像とは) (15:10~)

(4) 熟議③ (目指す15歳をふまえた上で、自分たちの勤務する学校で自分たちの取組として何ができるのか?何をするか?何が必要か?) (15:50~)

3. 閉会のあいさつ (16:30) 終了

※熟議①

【参考】熟議①のAIテキストマイニングによるワードクラウド
(スコア¹が高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示しています。)



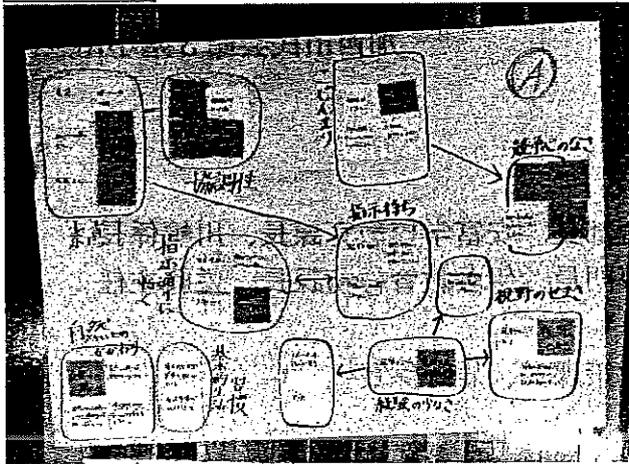
「競争心」と「たくましさ」は、厳密には「競争心が低い」、「たくましさ」が欠ける」です。

¹ スコアとは、ごく一般的な単語を「軽く」、あまり出現しない単語を「重み」をつけて統計処理したもの

14:50~

◆熟議① (加西市の子どもの「現状」とは)の成果物

Aグループ



競争にもまれていない
競争力のなさ
少しできるだけで満足する
他の子と同じであることに安心している。
視野の狭さ
視野が狭い
田舎の子であるので、世の中のことをあまり知らない
多様性がない
大胆な発想ができにくい
個性がとぼしい

大きな世界でチャレンジしてみたいという欲がない 加西市の良さを知らない子が多い

指示で動く 指示待ちで自分で考えて行動ができにくい

枠からはみ出そうとしない 経験が少ない

家庭での時間の使い方 人前で表現するのが苦手

内気 協調性がある

友達への理解 少人数なので仲がいい

縦のつながり 規範意識が高い

指示されたことはきちんとする 指示に従って行動できる

気軽に行動する 基本的な生活習慣が身についている

生活習慣がきちんとしている 素直

穏やかな性格 あいさつの声大きい

やさしい 子どもらしい

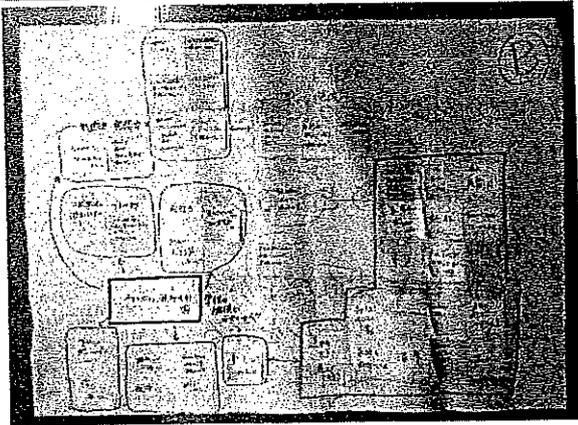
素朴 礼儀正しい

自然との関わり 自然に親しむ機会が多くある

自然とのふれ合いが多く植物や生物に詳しい

動物を大切にしようとする子が多い

Bグループ



真面目

素朴

学校や大人の言うことに対して素直
良い意味で毒されていない

純朴

言われたことをしっかりやる

素直

大人を信用している子が多い
元気なあいさつができる子が多い
温かい

比較的落ち着いている

小さいことにやさしい

温厚

家族を大切にしている

遊び好き

自然が周りにある（体験できる）

祖父母の協力が得やすい

巣ごもりがち コロナで追い打ち

一人で行かせることが少ない

食に対する有難みが低い

言われたことの+αの発想は少ない

自己アピールしない

発信力

小さい時から同じ集団にすることが多い

平和ボケ

学びへの関心が低い子がいる

競争心が低い

のんびり考える 将来のこと等 進路のこと等

競争力が△

世話好き

おだやか

まあまあルール守る

運動好き

自然がゆたかな中でのびのびそだつ

自然に触れあうのが好き

子ども会等があり地域がつながり意識のある

視野がせまい

いろいろな仕事を見たり触れたりする機会が少ない

自分で考え自分の意志で動けない

自己肯定感低い

うたれ弱い

あまり自己主張しない！？

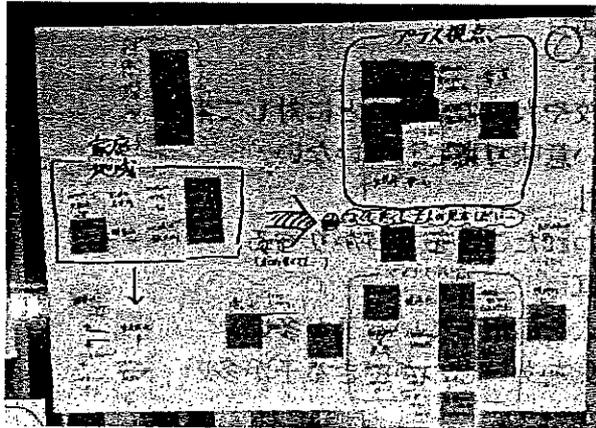
人間関係が決まってしまう

精神年齢が低い

学力低めか！？

競争心

Cグループ

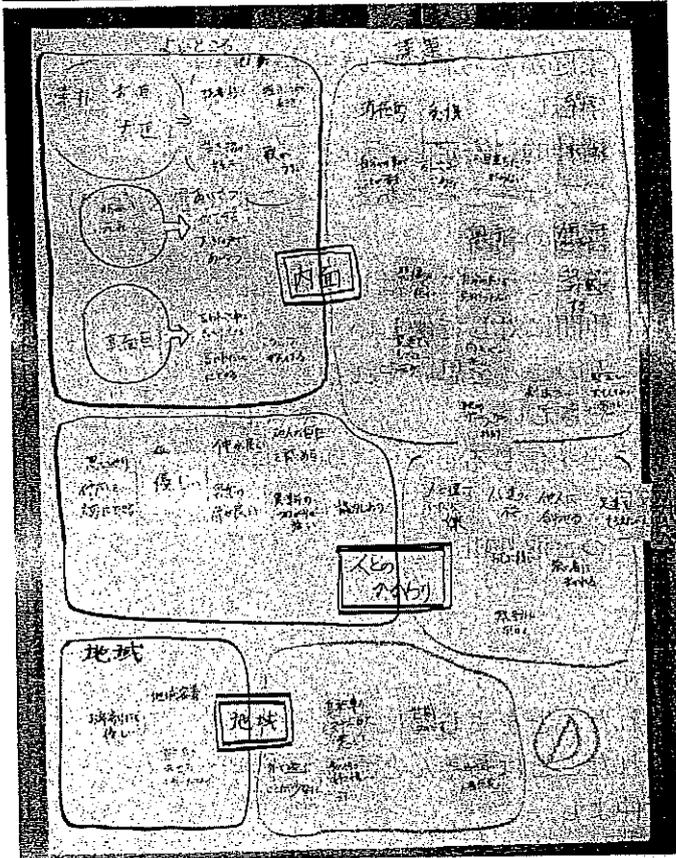


素直	素直
純粹	素直
自分のことを楽しそうに話せる	
何でも楽しめる所	
何でもやってみようとする姿勢	
大人を信じている	
従順	素直な子が多い
純粹	ルールを守る
こつこつ頑張る	真面目
一生懸命	

あきらめるのが早い
 精神的に弱い
 進学率が低い
 大人の言うことを真面目に聞く
 同調が安心 (違いを認めない)
 電車やバスにあまり乗らない
 慎重
 みんなと違うことが嫌い
 多様なもの
 人に合わせる主体性が少ない
 情熱が少ない
 競争心が少ない
 言われたことしかできない
 畑作業をみている
 自然と共生している
 地域に守られたり、つながったり
 家庭の安心感
 地域とのつながり多め
 祖父母と仲よし
 大切にされている
 ゲーム大好きな子
 家庭環境差
 優しい心
 人を大切にする子が多い
 批判的でない

不登校が多い
 うたれ弱い
 画一的で扱いやすい
 極端にはみ出る子が少ない
 学校外に出たときに引っ込み思案になる
 市街へ出ることが少ない
 目立つことが不得意
 習い事がない
 積極性
 向上心が少ない子が散見
 負けない心が少ない
 独創的な発想
 creativityが少ない
 自家米を食べている
 地域が比較的安定
 核家族少ない
 地域の協力あり
 支えてくれる人が多い
 読書好き
 肥満が多い
 友達と遊ぶ子が少ない 放課後
 悪口を言わない
 手伝い好き
 疑うことがない

Dグループ

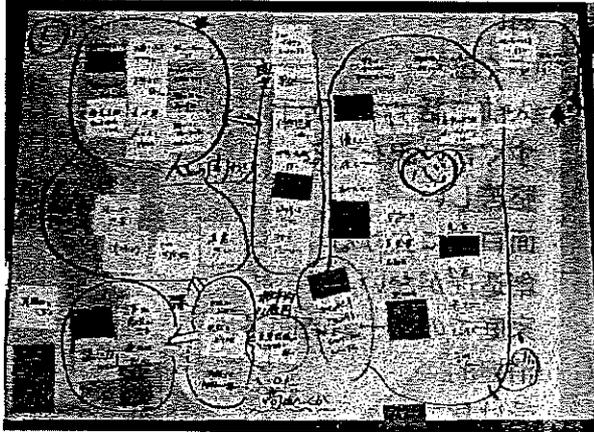


弱い
 すぐ泣く
 人前で話すのが苦手
 すぐ言い訳をする
 堅苦しい
 面白みに欠ける
 創造性がない
 家庭でのゲーム時間多め
 消極的
 受け身
 自分から動くことが苦手
 引っ込み思案
 目立ちたがらない
 奥手
 想像力低い
 自分の良さを見つけられない
 見通しをもつことが苦手
 向上心が低い
 人と違っていたら嫌
 人と違うと不安

他人に合わせる
 押しに弱い
 競争力に欠ける
 自転車のマナーが悪い
 世間知らず
 素朴
 素直
 遊ぶことが好き
 歌がうまい
 大きな声であいさつ
 元気
 言われた事はきっちりできる
 こつこつ頑張る
 仲間を大切にできる
 やさしい
 男女の仲がよい
 異学年のつながりが強い
 地域密着
 お年寄りにも優しい

足並みをそろえたがる
 強い者にまかれる
 外で遊ぶことが少ない
 食べ物の好き嫌が多い
 一時代前の人権感覚
 素直
 読書好き
 生き物が好き
 あいさつができる
 明るい
 真面目
 言われたことはできる
 思いやり
 やさしい
 仲がよい
 他人の個性を認める
 協力しあう
 古き良き温かさ (村・人づきあい)

Eグループ

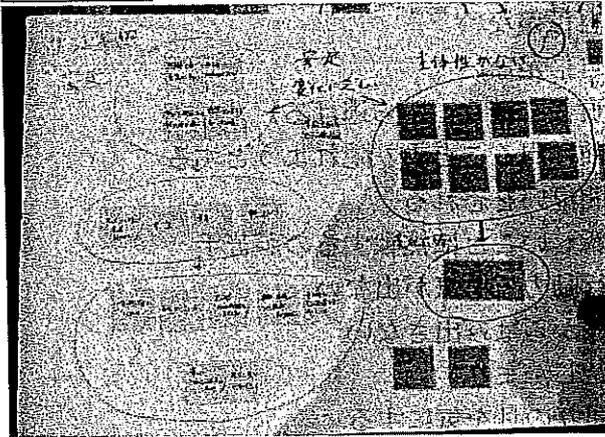


地域の行事が好き
家庭が落ち着いている子が多い
手伝い
精神的に安定している
学力はそこそこある (そこまで悪くない)
善悪の判断
道にそれたことはしない
仲間に対して優しい
人のことを思いやれる
やさしい やさしい

あたたかい
前向き
真面目
一生懸命頑張れる
素直
素朴
子どもらしい
決められた事をきちんとする
人との関わりを大切にする
仲間意識が強い
友達と協力できる
我を通さない
周りに合わせすぎ
周りの目を気にする
先頭に立ってやろうとしない
受け身
指示待ち
判断力がない
自分で決断できない
引っ込み思案
やや内向的
失敗をおそれる
挑戦する気持ちが弱い
発信力がたりない
自分の考えを述べられない
外遊びをしない
自分に甘い

人のことを信じる
真面目
こつこつと取り組める
素直
素直
まっすぐ
言われたことをまじめにやる
言われたことはちゃんとする
男女仲よし
仲間意識が強い
協調性がある
自尊感情 (自己肯定感) が弱い
一人では行動できない
誰かに頼ろうとする (依存的)
主体性が弱いかも
人を見て行動
自分の判断で行動したくない
優柔不断
人見知り
消極的
遠慮深い
失敗をおそれる
言葉での表現が苦手
すぐ泣く
語彙力が少ない
しんどさに負ける

Fグループ

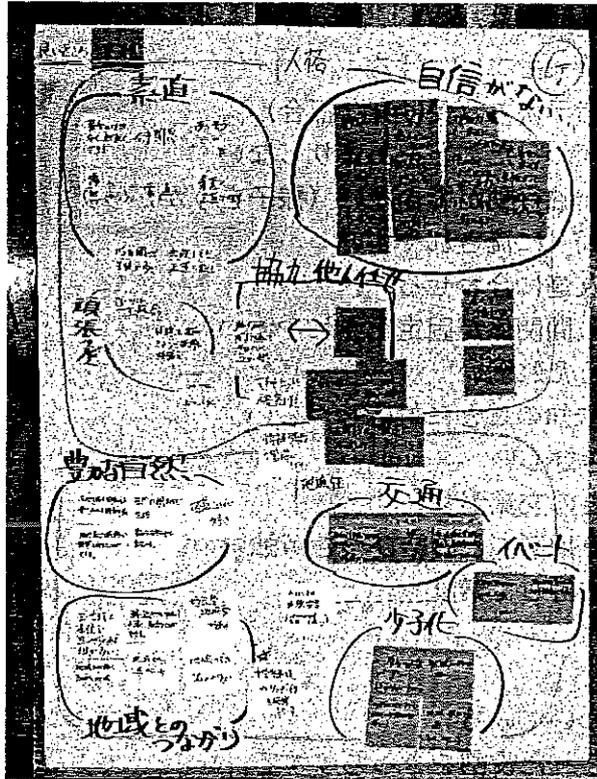


本音がわかりにくい
学校でだいたいの人の顔が分かる
祖父母とのかかわりが多い
自然のよさを知っている
競わない
素直
一生懸命になれる
まじめ
宿題 課題に一生懸命取り組む
やさしい (困っている友達の声かけ)

創造性がない
ユーモアに欠ける
指示待ち (受け身な都合)
変わったことをあまりしない
単独行動ができない (様子をうかがう)
周りに流されやすい
友達に合わせる
人間関係が固定化されやすい
うたれ弱い
未知のことに対応しづらい

人にきびしい
祖母との交流が多い
町ごと地区ごとの結びつきが強い
大人に対して素直
素直
純朴
おちついている
決められた役割をきっちりする
基本的な生活習慣が身に付いている
周りを見て行動できる

Gグループ



自信がない
 自信がない
 責任を嫌う (から逃げる)
 前に出ることより隠れようとする
 間違いを恐れる
 新しいことに挑戦するのが苦手
 行動力・勇気が出ない
 枠からはみ出さない
 こじんまり
 周りの目を気にする
 意見を出さず合わせようとする
 周囲の出方を気にしがち
 考えずに行動してしまう
 目先のことしか考えられない
 言わなくても周りがやってくれる
 自分でなく他に物事の原因の矢印を向けがち
 言われていないことはなかなかしない
 放課後は外で遊ばずゲーム

誘惑に負けがち (ゲーム等)

環境に制限

交通の不便が悪いので多様な芸術文化に直接触れ合う体験が少ない

〇〇コンクール〇〇大会が少ない

一学年の人数が少ない

多くの人との関わりが少ない

地域校区での差

仲間思い

やさしい

素直

心を開ける生徒が多い

何事にも一生懸命

よそではおりこうさん

言われたことを確実にする

魅力ある体験学習 (鶴野飛行場、気球、古墳)

遊ぶことが好き

豊かな自然の中で育っている

畑で育てた新鮮な野菜を食べることができる

三世代と居住し思いやりがある生徒が多い

地域力が強く、支え合い地域

地域との連携

地域の方の協力が多い

交通が不便なため自由に移動することができない

交通手段不便

文化的なものにふれる機会が少ない

関わる人が少ない

少子化により子ども同士の刺激が少ない

男女のへだてなく仲よくできる

愛想が良い

思いやり

素直で正直な性質

失敗しても正直に言える

目標を達成しようと純粋に頑張る

助け合って関わり合って伸びていくことが好き

情報機器の習得がはやい

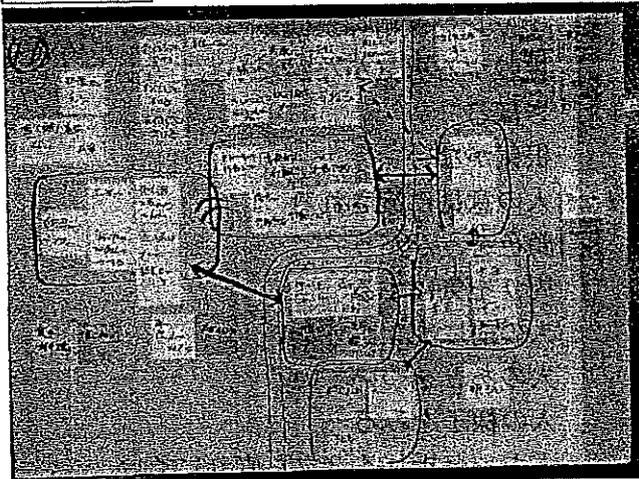
自然に囲まれて生活

田や畑で労働する姿にふれる機会が多い

近所のつきあいが深く、支え合うことができる

地元愛・地域愛がある

Hグループ

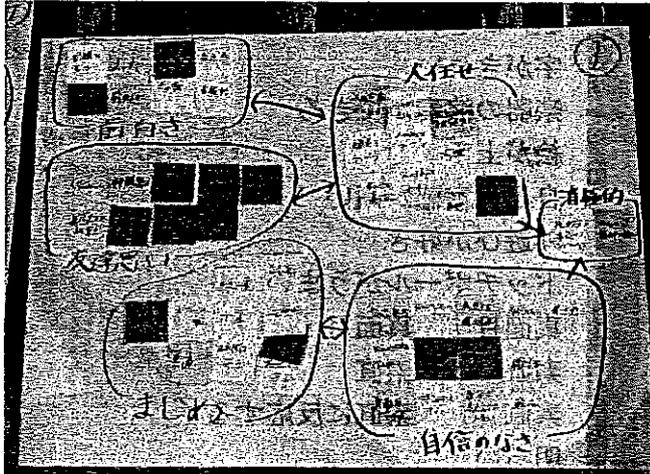


歌声がきれい
字がきれい
楽器の演奏ができる
絵が上手
自己肯定感が高い
外遊びが好き
ドッチボールがうまい
真面目 真面目
素直 素直
素直 素直に反応する
明るい

男女の関係良好
けんか・トラブル少ない
下学年に親切
人なつこい
向上心に結びつかない
すねる
ねばり強さがない
少しのことで泣く子供が多い
たくましさに欠ける
たくましさに欠ける
夢(目標)がない
自分で考えて行動できない
一人で行動できない
すぐに行動できない
他人の思いを受け止められない
仲間づくりがへた
思いを表現できない語彙力がない
年々字が小さくなっている
食の好き嫌い

仲が良い
仲よし
人なつこい
子どもらしい
失敗できない
失敗に弱い
メンタルが弱い
自信がない
たくましさに欠ける
想像力に乏しい
勉強=成績
自発的に行動できない
指示がないと行動できない
指示待ち
深い関わり
自分のできないことを他人のせいにする
声が小さい
食が細い

Iグループ



チャレンジ精神が低い
挑戦する勇気がなかなかもてない
さぼる
根気がない
人の意見に流される
顔をうかがう
周りを気にする
人の前に出たがらない
人のあとをついていく
人の様子を見る
ポキッと折れると立ち直りにくい

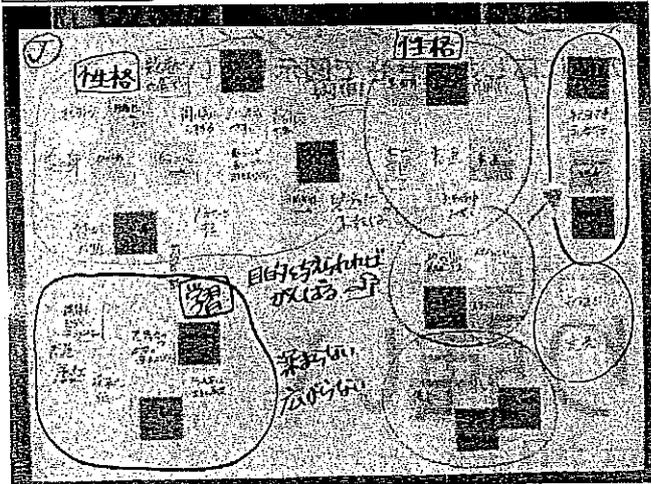
同調

おとなしい
自分の意見を言わない
言われたことはできる
怒られたことがない
かたい
自信がない
人に頼る
目標をもつ
まっすぐ
活発 (外遊び)
責任感
人なつこい
仲間思い
助け合える
友達の意見をきける
情緒が安定している
一生懸命
提出を守る
丁寧
ルーティーンに強い
努力できる

友達の影響

指示待ち
真面目
自己主張が少ない
失敗を嫌がる
自分で考えようとしらない
依存しがち
発信力
のびのびしている
前向き
元気
積極的
あいさつをよくする
協力できる
協調性がある
やさしい
まじめ
純粹
従順
時間を守る
素直

Jグループ



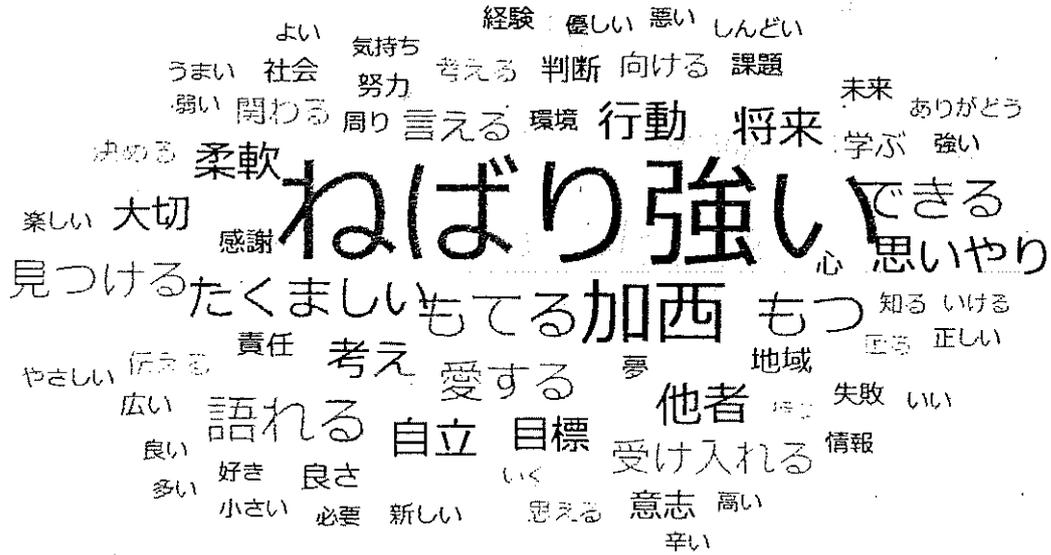
決まりをまもる
 与えられた事をまじめにやる
 与えられた事は一生懸命
 責任感 よく遊ぶ
 元気 真面目
 真面目 真面目
 素直 素直
 素直 先生の言う事よく聞く
 人なつこい 協調性
 人なつこい 仲がよい
 上下関係も

やさしい
 対人トラブルが少ない
 たくましさがない
 人間関係トラブル後
 人に流されやすい
 競争心が低い
 向上心が低い
 積極性がない
 公の場に弱い
 受け身
 まちがっていないと思ひ込む
 思考力が低い
 創造力にとぼしい
 課題を自分で見つけられない

やさしい
 つながりを大切にする
 もめる経験が少ない
 打たれ弱い
 難しいこと苦しいこと目をそむけがち
 周りを気にしすぎる
 人のせいにする
 ひかえめ
 ネガティブ
 はずかしがり屋
 1つの答えが出ると満足
 内容が深まりにくい
 探求心低い
 問題解決力が低い

※熟議②

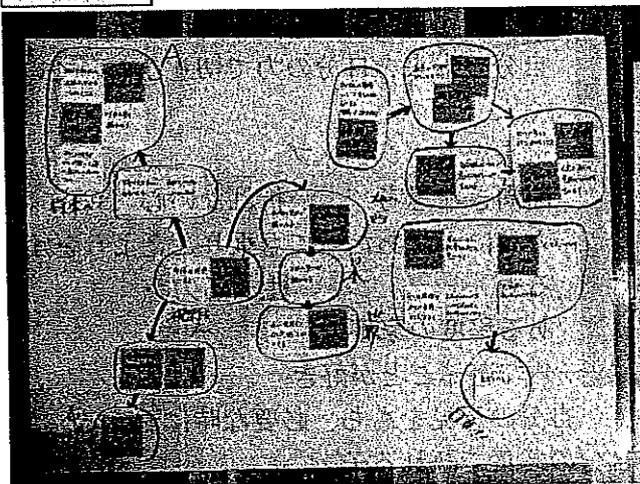
【参考】熟議②のAIテキストマイニングによるワードクラウド
(スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示しています。)



15:10~

◆熟議② (加西市の目指す子ども像とは) の成果物

Aグループ



たくさんの情報から必要なものをみつける

情報の精選

相手を思いやれる

色々なことに挑戦しようと思える子

色々な環境や変化に柔軟に対応できる

しんどいことや辛いことにもうまく立ち向かっていける子

自立できる子

将来の夢を語れる子

将来像を描いている

多くの経験から将来への道の選択が広がっている

特技を一つでももてる子

多様な発想ができる

加西の良さが語れる子

日本の良さが語れる子

自分とちがう世界に目を向け受け入れる

色々な経験

自己表現できる

人前で自分の意見がしっかり言える子

自分の考えを持ち表現できる

時自分の考えをもっている

何をすべきなのか すべきでないのか

善悪の判断がしっかりつく

物事を分析できる力

自己分析ができる

自分の良いところと悪いところがしっかり言える子

情報にふりまわされない

人を思いやれる

大きな声であいさつのできる子

自分のすべきことに対し努力できる

どんな大人になりたいのか

自分で自分の進路を決めることができる

自分のやりたいことがある

視野を広く (多面的に)

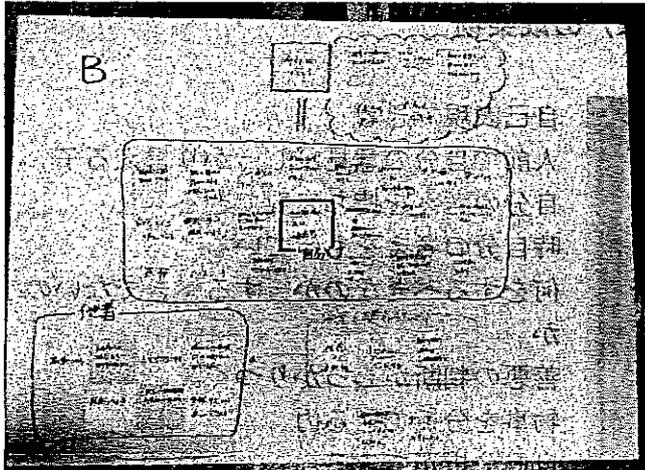
加西市を知り好きだと言える

広い世界に目を向けることができる

様々なことに興味を持つ

未来に希望を持つ

Bグループ



命を大切にできる子
将来の仕事へのあこがれをもてる
自分でキャリアプランがたてられる
自分の未来を自分の力で切りひらいていく人
未来思考ポジティブ
前向きな思考 折れない心
カベにぶちあたっても乗り越えようとする力 生きる力
ある程度の家事力
外で遊ぶことが好き

何事もアクティブ

自分の意見をもち、必要な時に言える

「これがやりたい!」「こうありたい!」が自分の言葉で語れる子

問題解決する力

課題を見つけそれをどうするのか

ICT プログラミング ある程度使いこなせる

新しいことにチャレンジできる

自分のことを自分で決められる人

自己肯定感が高い 自尊感情

人や自分を大切にできる

たくましい子

自分の良さがわかりやりたい事を見つけられる

挨拶

失敗しても再チャレンジできる

自分らしさを知っている

自分の強みと弱みを知る (自分らしく生きる)

柔軟な対応

頑張り抜いた経験がある

適応力

人間関係

しなやかにやっつけていける

信念

柔軟性

良いこと悪いことの分別がある

自分で情報を取捨選択する力

判断力

判断できる

周りの人や環境に心を配ることができる人

貢献することが楽しいと思える

人を大切にする

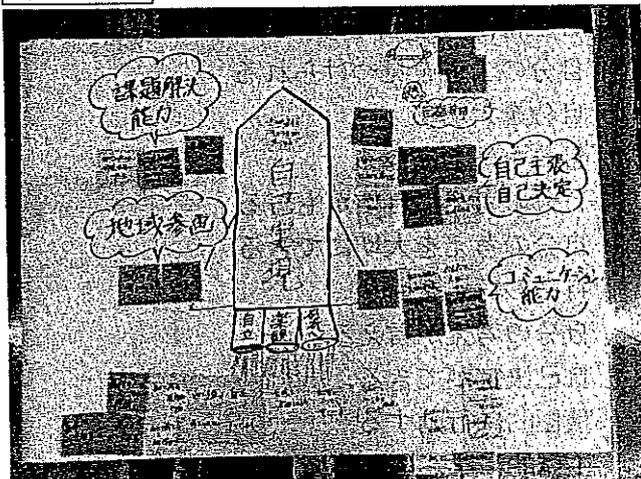
他人の価値観を受け入れられる

お年寄りや困っている人を助ける

感謝できる子

協働できる

Cグループ

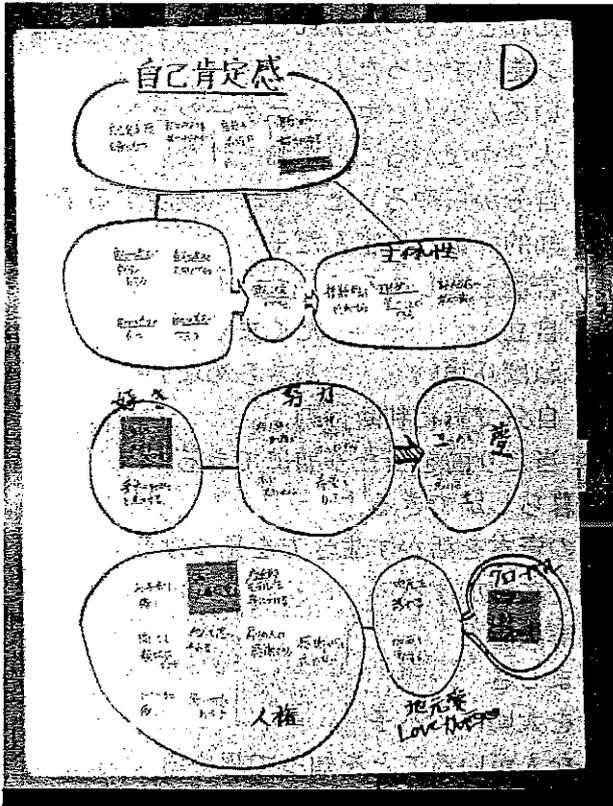


周りの人やものへ感謝
家事ができる
草刈りに参加する
時代に合った情報活用ができる
ねばり強さ
目標をもつ
他者理解
自分も他者も大切にできる人
大人と対等にしゃべれる
自分の意思を伝える
自分の考えを話す
自分の意思をはっきり主張できる
人を支える

だれとでもつながれるコミュニケーション能力をもった人
いろんな人とコミュニケーション
人とつながることをおそれない子
自分からやろうとする子（表現する子）
知的好奇心に富んだ子
苦境を楽しめる子
自立 たくましさ
ねばり強い あきらめない
自分で考え判断行動
当たり前を当たり前にする

一人暮らしができる
自らの資本を活かす生き方を見つける
まつりに参加する
問題解決能力
たくましさ
他者を大切にする子
色々な人がいることを知って認める
みんなと仲良くできる
親に反対されても「～したい!!」と言える
自分の意志を表明できる
自己理解 長所・短所を受け入れる
自分で決められる子
平和を志す

Dグループ

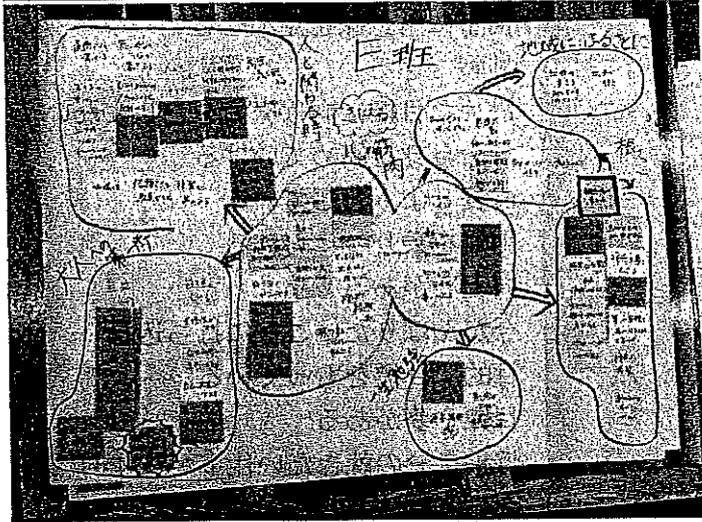


自己肯定感を強くもつ
 自分のよさを見つけられる
 自分を大切に
 自分が好きになる
 自分の考えに自信がもてる
 自分の考えを大切にできる
 自分の考えをもつ
 自分の考えが言える
 自己決定ができる
 積極的に行動する
 主体的に学ぶことができる
 言われる前に考え動く
 好きを大切にできる
 夢中になれるものを見つける
 粘り強く取り組む
 すぐにあきらめない
 目標に向かってがんばれる
 希望をもっている
 将来に夢がある

したいことを見つける
 自覚と責任
 加西を愛する子
 社会的モラルを身につける
 高い人権感覚
 思いやりのある子
 誰にでも親切にできる

夢
 地元を誇れる
 感謝の心を忘れない
 周りの人に感謝できる
 他人を思いやれる
 お年寄りに優しい
 小さい子にやさしい

Eグループ



自分の好きなことがある
好きなこと興味のあることを追求する
夢や目標を見つけようとするエネルギー
あこがれるもの(人)がある
勉強はできるにこしたことはない
読書経験が多い
人と違っていてもいいと思える
柔軟な姿勢で新しいものをとり入れる
しなやかさ
挑戦する心
挫折経験あり
打たれ強さがある
前向きな気持ちがある
ねばり強く頑張れる
自分の行動に責任がもてる
人を大切にできる
人のために頑張れる
困っている人を助けられる
自分を支えてくれる人やものに対する感謝の心
助けを求められる
生き方や幸せについて考えをもつ
信頼できる友達がいる
対立に対抗できる
主体性がある
自己決定ができる
自立している
社会のことを自分のことに捉える
自分には社会を変える力があると信じる

加西の良さを知っている(感じている)

加西が好き

自分の考えを発信できる

表現力豊か=自分に自信がもてる

自分に自信をもっている自分が好き

自分のことが好き

プライドをもって

自尊感情が育っている

大切な人やもの、夢がある

将来の夢をもっている

将来やりたい夢をもっている

得意な分野がある(勉強以外でも)

やりたいことがいっぱいある

将来に希望

自分で学び方を知っている

得意な教科がある

ちがいを(多様性)を受け入れる

外に出てもたくましく生きていく

生きる力が身に付いている(生活力)

失敗を恐れず挑戦できる

すぐには折れない強い心

努力する大切さを知っている

自力でなんとかしようとするたくましさ

ねばり強く取り組む心がある

責任をもってやり遂げる

周囲に気を配れる

人と関わろうとする心をもっている

人の思い(情)のわかる人

思いやりの心が育っている

道徳心が育っている

協調性

後輩から慕われる

自律している

自分自身の意志がある

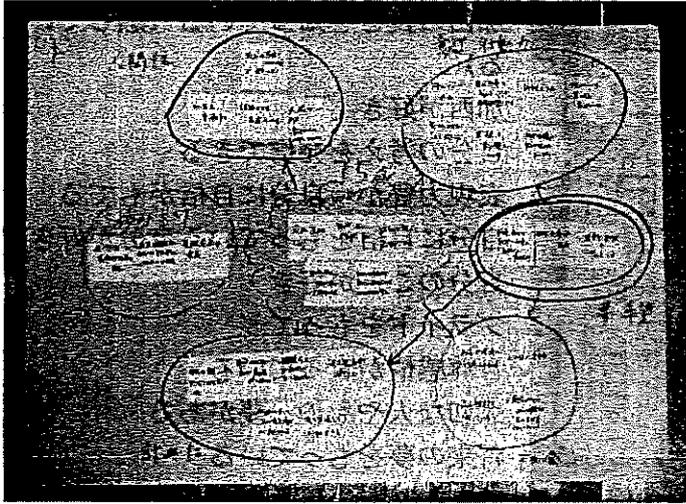
自分の考えで判断する

社会的自立する意思をもつ

社会の一員として自覚がある

自然を愛する

Fグループ



何事にも意味を見出せる
挑戦できる
決めた目標に向け努力をおしまない
自分自身を高めていける
成長しようとしている
困難を乗り越えられる
向上心がある
今がんばりたいことに打ち込む
目的 目標をもっている
目標や夢がある
将来自分の就きたい仕事が具体的に考えられる

人の役に立てる

社会や環境のことを考えられる

広い視野をもっている

集団の中での自分の役割を進んで果たす (自分の考えを)

周りへの感謝 (ありがとう) を自然と出る

人間力がある

愛される人

必要とされる人

信頼できる友達がいる

他者を受容する

周りに流されない

自分で考えを判断する

自分で考えて行動できる

自分の考えが伝えられる (持っている)

自分一人であっても自分の決めたことを頑張ろうとする

あいさつ等基本的な生活の自立

道具を使うもののしくみを知るなどの生活力がある

基礎学力の定着

先を見通すことができる

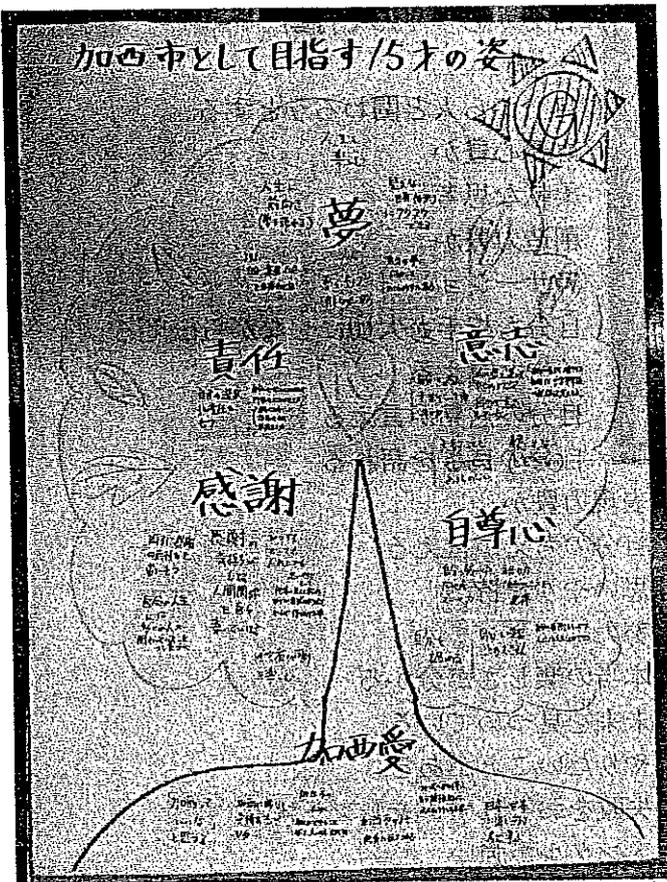
課題などに計画的に取り組める

自分のしたいことが見える (見え始める)

自分の楽しみや好きなことをもっている

先を見通して行動できる

今自分のすべきことの優先順位が考えられる



人生を楽しむ
 見えない世界（未来）にワクワクできる
 自分の夢に向かってあきらめずに努力
 人生に前向き
 夢を語れる
 よりよい自分 集団 社会を目指そうと
 する
 夢をもつ
 将来なりたい自分
 自分で考え判断し行動する力
 人の後を追っていくのではなく自分で意
 志をもって歩く
 自分の長所・短所を自覚して中学卒業後
 の進路決定をする
 失敗してもくじけない あきらめない
 臆さない
 びびらない
 自分の選択に責任をもつ
 自分のやりたいことに対して行動するこ
 とができる
 調べる力

行動する力

決定する力

自分の力（自分らしさ）を發揮

自分を愛することのできる人

自分の長所をしっかりと人に伝えることができる

いつでもどこでもだれにでも思いやりをもって

他者の良さを認めひとつの目標に向かって作り上げる姿

他者との関わりを楽しむ

人間関係を自ら築いていける

自分の人生には多くの人に関わっていることに気づく

「加西っていいな」と思える

加西市のために自分ができること 探す 見つける 実践する

加西市の良さ 他者に伝えられる

地域のイベント等に自ら積極的に関わろうとする姿

日本→世界に目を向け考え学ぶ

自分の弱い心と向き合い生きていく力

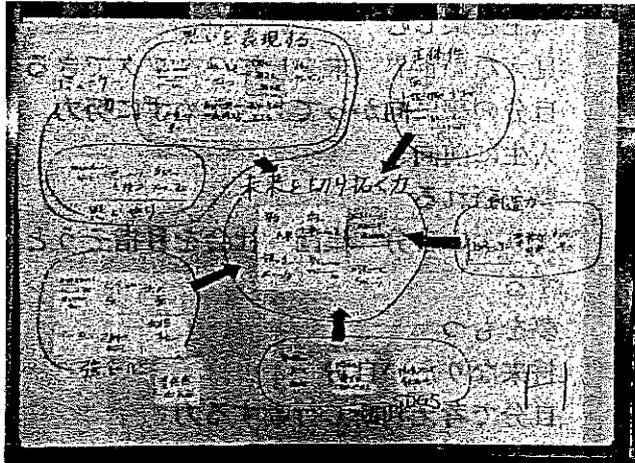
自分を認める

感謝の気持ちがもてる

周りに感謝の気持ちを常にもつ

加西に誇りと愛情をもっている

Hグループ

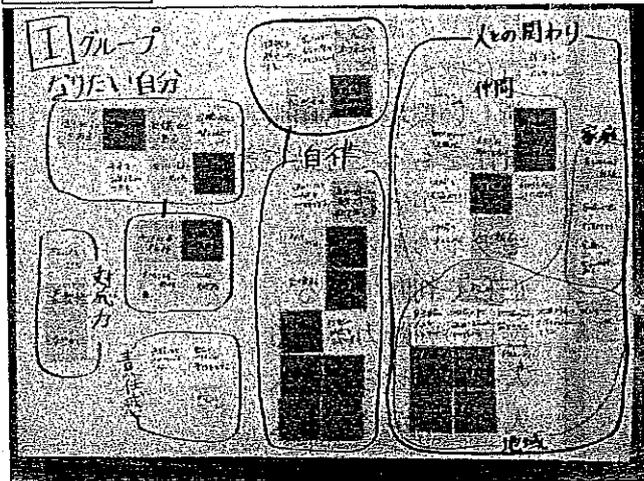


自分からすすんで行動
主体的
自分から人と関わろうとする
好奇心豊か
柔軟な思考
創造力豊か
アサーション
自分も相手も大切にしながら伝える
イヤと言える
自分の意見が言える
自分の良さを語る

自分を好きでいる
自分の思いを表現する
相手の痛みが分かる
友だちを大切に
成果
大人になることを楽しめている
夢をもっている
将来のことを考えている
次どうするか考える
うたれ強い
忍耐力がある
責任感が
地元を愛する (トライやる)

表現力豊か
自分の考えが言える
思いやりを持つ
努力
本当の楽しさが分かる
未来を見つめている
やりたいことがある
失敗をおそれずチャレンジする
メンタルが強い
たくましい
我慢すること
加西の良さを語る
環境のことを考えている

Iグループ

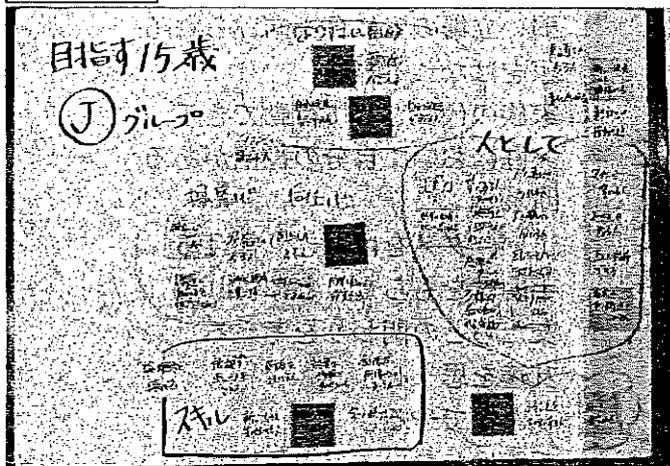


弱い立場の人に目を向けられる
 家をはなれる経験
 家族の代表として行動できる
 家庭において自分の役割がある
 断れる
 よい、ダメをはっきり言える
 手助けをもらうことに慣れる
 友だちとの関わりを考える
 友達を思う心
 みんなでやる
 手助けしないことを見極める

仲間と協力できる
 仲間を支えられる
 異年齢の人とも関われる
 地域の大人と協力できる
 地域への貢献
 地域に貢献する
 あいさつができる
 課題を解決しようとする
 流されない
 失敗してもくじけない
 決めたことを一人でも行動できる
 自律する
 自分で決める
 考えて動く
 真面目
 自尊心
 生きがいがある
 目標がある
 未来をみすえることができる
 一生懸命
 やってみようの気持ち
 できることを用意する
 柔軟性
 失敗しても人のせいにはしない
 中心におく

人に頼る
 コミュニケーション能力
 地域の中で自分のできることが見つえられる
 地域行事にたずさわることができる
 地元の行事に参加する
 下級生への優しさ
 マナーを守る
 困ったときに自分で壁を乗り越えられる
 芯がある
 打たれ強さ
 一人でやる
 自分の道は自分で切り開く
 自己主張できる
 自信をもつ
 行動の決定を自分でする
 先を見すえた行動
 やりたいことがある
 目標に対して努力を続けられる
 なりたい自分を見つける
 やってみる精神
 できることを増やす
 アレンジをさせる
 しなやかに
 自分でやったことに責任をもてる

Jグループ



見通しのある人
責任感がある
新しい環境でも頑張れる
責任をもって行動できる
マナーが守れる人
モラルのある人
正しく判断できる
善意の判断力がある
人を喜ばせられる人
人の痛みが分かる人
困っている人をほっておけない人

人を大切にできる
人の気持ちを理解しようとする心
多様な考えを受け入れる気持ち
相手の立場になって考えられる
ふるさとを大切にする人
やりたいことがある
自分の意見 意志がある
流されない
なぜと疑える人
探究心のある人
学習生活で問題を見つけられる
自分で課題を見つける
目標を自分で設定できる
必要な情報を正しく入手できる
必要な情報を見分けられる
新しいものを生み出せる人
学び続ける人

愛がある人 (思いやり)
感謝の思いがもてる
誠実な人
日々を楽しめる
学校をよりよくしようとする心
夢 (目標) が言える
「自分は〇〇だ」と言える芯の強さ
自分に信念がある人
探究心がある
向上心のある人
課題を自分の力で解決する力 (心)
向上心がある
論理的に話れる
英語を話せる人
創造力 想像力のある人
問題を解決しようとする行動できる

15 : 50～

◆熟議③

目指す15歳を踏まえた上で、
自分たちの勤務する学校で自分たちの取組として
何ができるのか？何をするのか？何が必要か？

⇒グループワークをした後、安藤先生が3グループ（B・C・H）を選抜した。
選抜された3グループが発表した。

○Hグループ

教師が生徒を理解するように努める。

教師が加西の子供たちが自分で夢を語れるような大人に育てていく。

※記録した動画が途中からの記録となってしまう、テキスト起こしが一部しかできていません。申し訳ありません。

○Cグループ

①授業改革をする。

ベテランの先生から若い先生へ技術を伝え、若い先生のスキルアップを図る。

②生徒が体験をする

コロナで体験授業が減っているが、生徒が体験することを大事にする。体験によって沢山の力を身に付けさせるが、ベースになるのが集団作りである。体験を通じて、生徒が「心を通じる集団」を作っていく力を養っていくようにする。

③地域との繋がり地域資源を発見して有効活用する。

④繋がりを連携する

小学校と中学校の連携を深める。小学校同士・中学校同士でも連携を深める。

以上①～④の項目を実現するために、デジタル環境の整備や人員（教師）の適正配置を行う。併せて、時代に合ったニーズを考え、不要なものは削減することを考える。

最後に、教師の意識改革も必要であると考え。未来に向けて、教師が生徒から憧れるような存在になることを目指す。そのために、教師は目標や指針を掲げるようにする。

○Bグループ

学校に出来ることを考える。

教師が人として未来志向でポジティブな生き方をする。生徒からみて教師がモデルになるように努める。

学校が、生徒へ将来の選択肢を沢山提供できるようにする。『こうなりたい！だからこの勉強をする。』という選択肢を作っていく。同時に、教師は専門性を深め、アップデートし、柔軟性を持ち、時代に合わせた教育を行っていく。これらを実現するためには「金」が必要となる。従って、行政には教育予算を増やして教育現場を充実させていただきたい。予算を獲得できたら学校施設の改善をして、「家庭には無い道具が学校にある」という環境づくりをしていく。

その他、Cグループと同様に生徒に体験をさせる。体験とは、体験が人を育てるので生徒にはできるだけ体験を提供できるようにしていきたい。

◎安藤先生からの総括

3グループ（B・C・H）は、「チャレンジ」「夢」という言葉があったから選抜をして、発表して頂いた。

先生には夢を持ってほしい。今この会場にいらっしゃる先生方はミドルリーダーだから、プレイヤーでもありマネージャーでもあるので、率先して夢を語ってほしい。

夢が夢で終わらないために、チームでやることを考えてほしい。一人でやることには限界があり、チームでやると実現する。チームでやるには、先生（学校）・行政・地域という存在があり、それぞれ役割分担がある。それぞれの役割を果たして、学校の在り方を今後もより良いものへとしていっていただきたい。

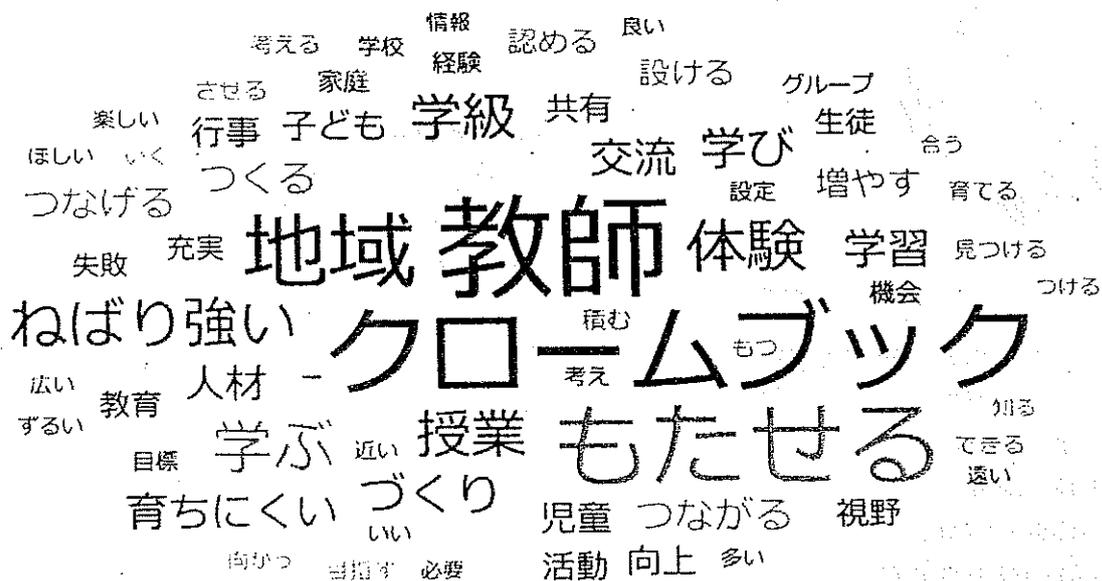
16：30

閉会の挨拶と事務連絡をした。

本日行ったグループワークを各校でも実施して頂きたい旨をご提案し、閉会した。

※熟議③

【参考】熟議③のAIテキストマイニングによるワードクラウド
(スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示しています。)



※熟議③の成果物

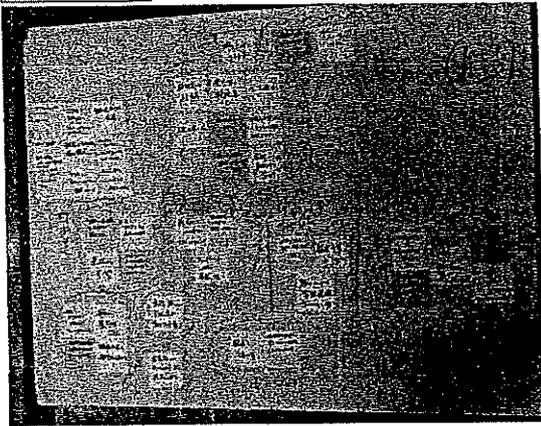
Aグループ



- ・ 生きることのすばらしさ、存在価値
- ・ 自尊感情を高める（認める）
- ・ 他者を認めたり自己を認めたりできる子を育てる
- ・ 自分の目標設定とふりかえり
- ・ 表現、視野、学習発表の場の確保
- ・ 自己表現の場を多く設定する
- ・ 授業の改善→表現する場の設定
- ・ 授業力の向上（教師の）。
- ・ 自立 普段の生活

- ・ 分析 物のとらえ方視点を意識させる
- ・ 小さな子どもが遊ぶところの確保
- ・ 子育て環境の充実
- ・ 体験活動の充実
- ・ 色々の経験から楽しいを感じさせる
- ・ 体験活動の場を多く設定する
- ・ 視野 体験活動の場を提供する
- ・ 地区の老人会との協力
- ・ 様々な小イベントの計画
- ・ 他学年との交流活動
- ・ 他校との交流
- ・ 視野 学校間交流（ZOOMなどをつかって）
- ・ 他校や海外との交流→機器の活用
- ・ 世界の子どもたちとつながる場の設定
- ・ 地域の方々との交流の場の設定
- ・ 様々な地域の人材に触れる概念をもつ
- ・ 視野 地域教材の活用
- ・ 視野 市を越えた児童間交流
- ・ 体育大会等の市の行事
- ・ 平和学習の充実
- ・ 情報活用能力をつける
- ・ 情報機器、リテラシー
- ・ 情報 家庭をまきこんだ情報モラル教育

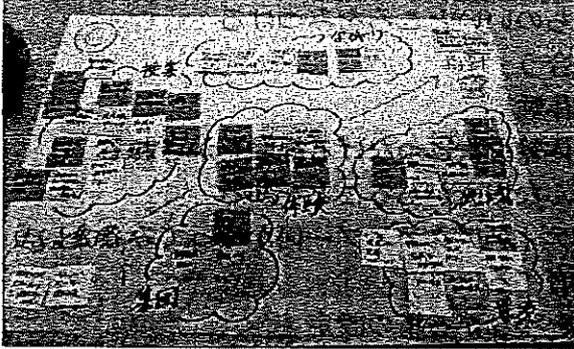
Bグループ



- ・友だちのいいところを見つける
- ・伝え合う
- ・成功体験
- ・失敗体験を次につなげる経験をかさねる
- ・いろんな場所があることを知る
- ・ポジティブアクティブ←何かやってみるという
思いを育てる
- ・他者とつながる場の設定
- ・「できた」「楽しい」が多い授業づくり
- ・目標達成させる指導

- ・あいさつのキャッチボール、ことばでつながる心でつながる
 - ・安心・安全・高め合えるクラスづくり
 - ・将来の選択肢をたくさん提示する
 - ・いろいろな職業を知る、教員の視野
 - ・自分のことを自分でできるような方法を見つける
 - ・ICTを使って経験を積む。触ってみるどんどん。
 - ・人と関わる為に必要なスキルを身につける設定
 - ・教員の専門性向上
 - ・教育者かつファシリテーター的存在である
 - ・前例にとらわれない。スクラップ&ビルド。
 - ・固定観念にとらわれない発想・授業など
 - ・命を大切にできる子
 - ・自分でキャリアプランがたてられる
 - ・人生を楽しむ
 - ・子どもにとってのモデル
 - ・心を磨く
 - ・大人って楽しそう！と子どもが思う生活をする
 - ・必要な備品などを充実させる（予算）
 - ・魅力あふれる学校環境※学びたくなる場
 - ・教材研究等をする時間（人材の配置）
 - ・体験や交流の場（学校で、市で）
 - ・学校の中に店をつくって仕事体験
 - ・学校間でのつながり交流、コロナだけドリモートなどで枠を越えて、小一中・小一高
 - ・地域に多く出かけて実践を
 - ・地域とのつながりを意識させる→統合や教材、施設
- ・選択的学習
 - ・保健体育の専門性を高める
 - ・流行に踊らされず地道に育てる
 - ・アップデートできる柔軟性
 - ・将来の仕事へのあこがれをもてる
 - ・教師自らが未来思考
 - ・生き方の模範者
 - ・ほめる、認める、自信をつけさせたい
 - ・教師が主体的な学び手
 - ・教育予算の充実
 - ・教員を増やす

Cグループ



授業

- ・自分を表現する場の設定
- ・考えを発信する
- ・考えを話す（答えではなく）
- ・自分たちを守る知識・知恵の獲得
- ・広い世界を知る手助け
- ・健康づくり
- ・達成感を味あわせる

- ・授業の改善
- ・生きていく技能・知識・知恵
- ・みんなと一緒にいることが幸せだと思える体験
- ・教師のスキルUP
- ・授業づくり
- ・隣にいる人と力を合わせる体験
- ・自己解決やグループ解決ができる問題を提起する
- ・校内での指導力の向上

つながり

- ・（向かう）目指す児童像の共有 教師－児童
- ・（向かう）目指す児童像の共有 教師－家庭
- ・家庭とのつながり
- ・先輩の言葉
- ・小一中の連携

集団

- ・仲良くできる集団づくり
- ・自尊感情を高める
- ・学級づくり
- ・学科づくり

地域

- ・地域の良さに気づく
- ・地域に学ぶ機会をつくる
- ・地域とのつながり（資源の発掘）
- ・地域から学ぶ機会を設ける
- ・地域に貢献できる機会を設ける
- ・地域の人から学ぶ
- ・外国の人、障害をもった人、異年齢の人の考えをきく

環境

- ・デジタル環境の整備（ソフト・ハード）
- ・教師のゆとり、削減するものの明確化
- ・人員の増員
- ・適正なクラス構成（人数）
- ・専門的な教員の配置
- ・持続可能な教育システム
- ・新たなものを取り入れての授業、クロームブック、プログラミング教材など

ちょっと無理して

- ・教師の意識改革に向かう心（危機感の共有）
- ・チャレンジを恐れない雰囲気

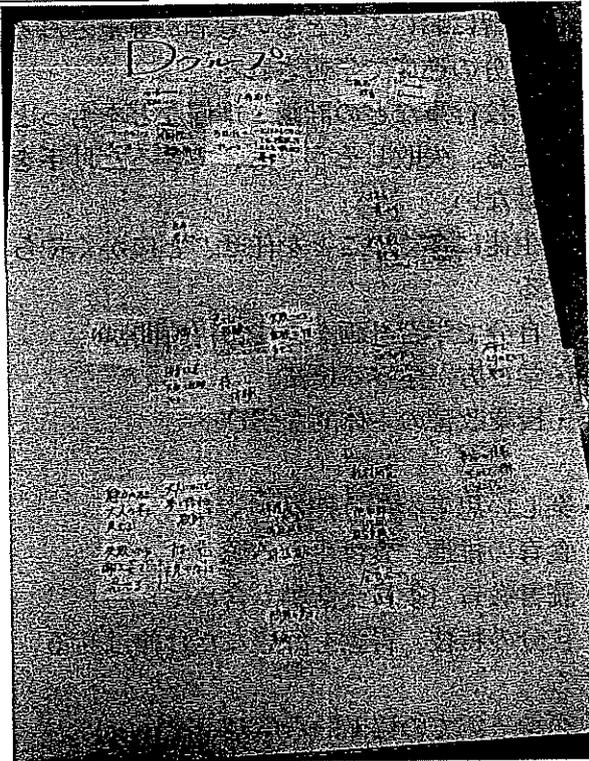
体験

- ・失敗をする体験
- ・体験活動を増やす
- ・体験活動を通して様々な経験を積ませる
- ・発言がみんなに受け入れられる体験
- ・多様な人材や職業と出会う
- ・職業体験

指針

- ・子供たちが憧れる大人の存在

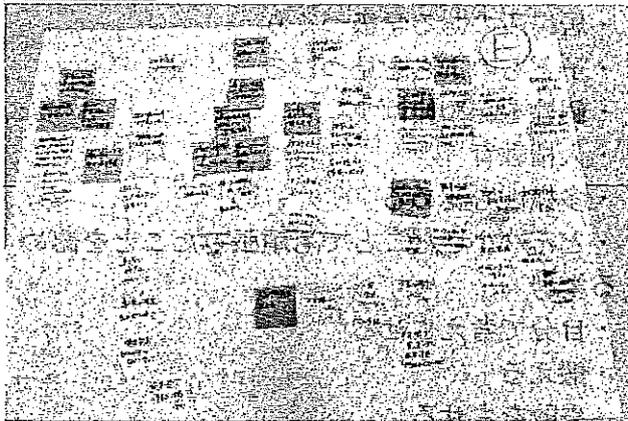
D.グループ



- ・居場所のある学級づくり
- ・子どものよさを見つける
- ・個性を認め伸ばす
- ・人権教育
- ・多様性を認める
- ・どんな小さなことでも頑張ったことを認める姿勢
- ・自分で考えさせる
- ・鍛える
- ・失敗をさせる
- ・授業改善「失敗」を経験させる
- ・色々な経験をさせる
- ・様々な体験
- ・「失敗させる」経験を積ませる
- ・魅力のある大人の姿を見せる
- ・失敗したら謝る姿を見せる
- ・大人になっても夢を語れる教師
- ・「ずるい姿」を見せない

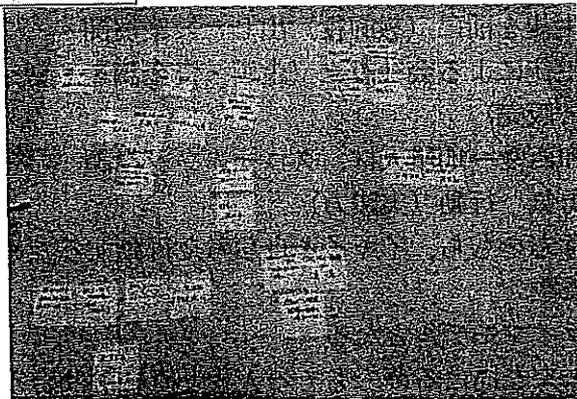
- ・もっと保護者をまきこむ（家庭教育）
- ・保護者会
- ・問題のある家庭へのサポート
- ・ESD
- ・人材を増やす
- ・少人数教室（20人）
- ・やいやい言い合う時間
- ・交流
- ・子ども同士をつないでやる
- ・不安をとりのぞいてやる
- ・教材研究
- ・他市郡（他国）の教育実践を学ぶ
- ・全員参加授業
- ・総合の授業を生かして、将来につなげる

Eグループ



- ・学習において子どもの意思が尊重される
 - ・自分の進度で学習される
 - ・学校行事などの計画・準備などをもっと任せる。失敗しそうでも、できるだけ手をかけない。
 - ・生徒に多くのことを任せ、とにかくやらせる
 - ・自分で学習計画を立てる（時間割）
 - ・学び方が学べる授業
 - ・授業改善の主体的な学びへ
- ・学ぶ楽しさを感じる授業をする。
 - ・対話することの良さを感じる授業
 - ・道徳の授業を充実させる
 - ・健康教育、自分の体は自分で守る！
 - ・心通い合う学校をつくる
 - ・好きなこと、興味のあることを徹底して追究する
 - ・プロジェクト型の学びを中心にする
 - ・やってみたくなる課題の提示
 - ・アイデアあふれる学活総合の時間
 - ・子どもの見本となる姿を示す
 - ・教師自身が生徒からあこがられる魅力的な人になる
 - ・大人の素敵さを伝える
 - ・生徒らに求める理想の姿を教師が自分にあてはめ生活する
 - ・校内研修の充実、教職員の資質向上
 - ・授業公開、先生が学び合う姿勢→子どもも学び合う
 - ・学び続ける（資質の向上）
 - ・人を増やしてほしい。
 - ・30人学級
 - ・子どもに成功体験をさせる
 - ・自分の学びの成果を発表する
 - ・失敗しても取り返す経験を積ませる
 - ・職業体験（環境体験学習）
 - ・地域の教育資源を発掘する、リサーチ
 - ・地域で子どもを育てる、地域人材を活用して
 - ・地域での体験活動の充実（地域に参加して）
 - ・地域の方と関わる活動、地域についての学習をする。
 - ・9年間を見通した教育課程（中学校区でそろえること）
 - ・チャレンジと失敗をたくさんできる授業や活動を多くつくる
 - ・一人ひとりに役割を与え、活躍のチャンスを作る
 - ・「学校では学べない・教えてくれないこと」なんかをあえて皆で議論し考えてみる
- ・楽しい思考を伴う授業づくり
 - ・食育の推進、食は生きる源！！
 - ・読書教育（委員会活動も含めて）
 - ・自分の特技、得意を好きなだけ伸ばせる
 - ・グループでの協働的な学び
 - ・様々な体験を取り入れた授業→教材研究
 - ・自分で意志決定をする機会を作る
 - ・入試制度を考える
 - ・少人数学級、25人～30人がいいな
 - ・予算の確保、バス代等
 - ・小さな失敗や挫折をする、体験をさせる
 - ・体験活動の充実
 - ・キャリア教育の推進
 - ・社会と学びをつなげる（内容）
 - ・地域で学ぶ系統整備
 - ・学校行事で活躍の場を
 - ・家庭・地域への情報発信→協力依頼

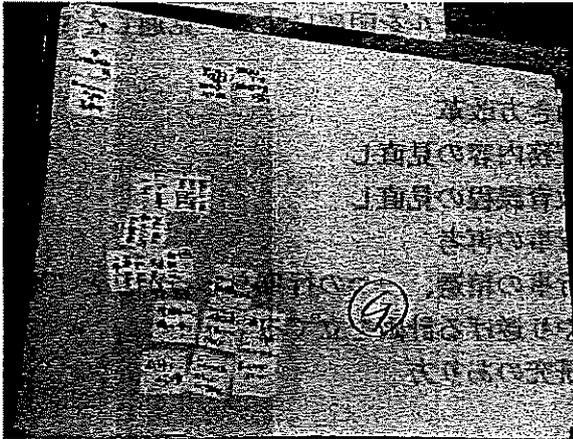
Fグループ



- ・物事のゴールを明確にする→見通しをもたせる
- ・働き方改革
- ・校務内容の見直し
- ・教育課程の見直し
- ・行事の再考
- ・行事の精選、一つの行事をしっかりと丁寧にやり遂げる計画を立てる
- ・研究のあり方

- ・ICT機器の活用
- ・専門の方に授業支援をしてもらう (ICT 英語・・・)
- ・得意なことを見つけてやる
- ・役割を決める
- ・遊びの工夫、自分たちで考える機会をつくる
- ・自分達で考えて決める場を特活 (学級会)
- ・子どもたちにプランニングさせる
- ・グループ活動異学年交流
- ・失敗をさせる→そこから学ぶ
- ・地域とつながる場を。
- ・社会に目を向ける、仕事に目を向ける
- ・地域・家庭との連携
- ・感動できる体験、夢や体験を語ってもらえる人を。
- ・基礎・基本学力の徹底
- ・授業の中で自分の考えを出す場を多くする、ノートに・グループ討議・全体で 等
- ・授業の改善、教えること・考えさせることをはっきりさせる
- ・自分で考える機会を
- ・目指すべきことを子どもと家庭で共有する
- ・目指す子ども像を教師間で共有する

Gグループ

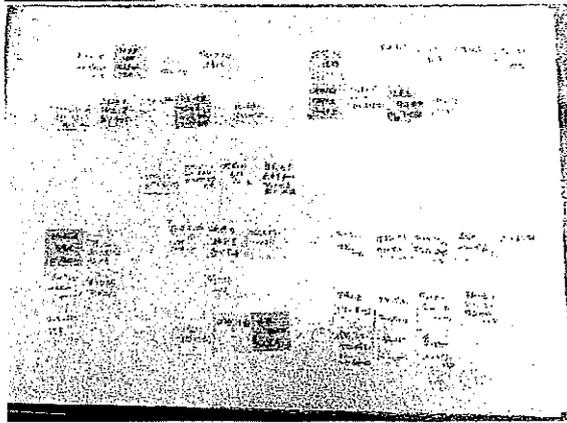


画

- ・授業の機器、準備、取り扱いサポーター
- ・加西について自分自身が知る
- ・保護者との関わりを増やす
- ・教師の人数増
- ・（教師自身が）情報社会と共存していくための力
- ・子ども的人数を考える（小・中学校区）
- ・授業力の向上
- ・子どもたちに任せる

- ・生徒を前に（教師役）出した授業展開
- ・生徒による会社設立（企画・資金調達・営業・販売）
- ・加西愛→地域人材、クロームブック調べ学習
- ・勇気 行動（実践力）
- ・意志をもち、イキイキ自ら考え行動するための授業
- ・ライフモデルとなる
- ・未来を描ける夢のもてる人物と直に触れ合う
- ・（要）事務サポーター、印刷・PC・分析・録

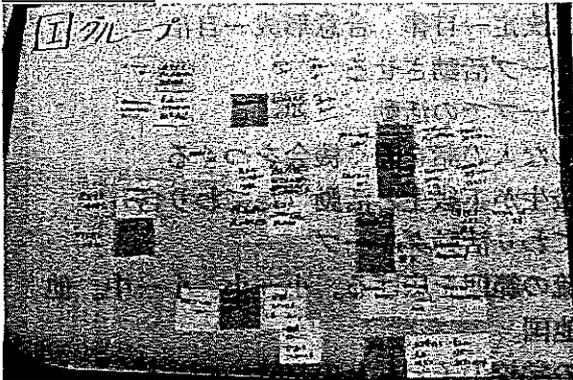
Hグループ



- ・自己決定→自律 合意形成→自治
- ・グループ活動させる
- ・グループでの活動
- ・色々な人の話を聞く機会をつくる
- ・上級生が下級生と活動（たてわり含）
- ・たてわり活動グループ
- ・交流の範囲を広げる。小一小、小一中。他市、他国。
- ・他の学校の子どもとの交流
- ・地域の自然を見つける

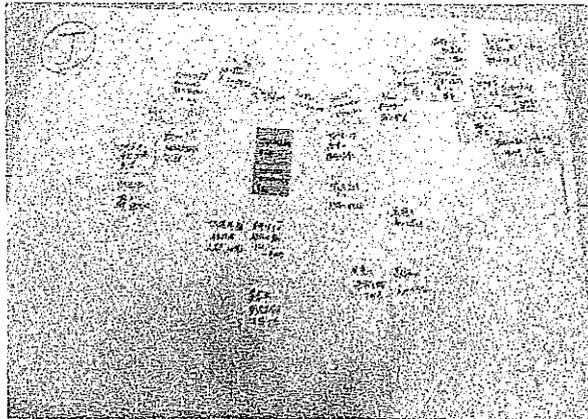
- ・地域について知る・発進する、総合的な学習の時間
- ・地域のもの、人と社会の出来事を知り、つながりを関心・知識
- ・自分の成長の可視化（ポートフォリオ）
- ・やらせてみる。小さな失敗
- ・子どもと作る行事
- ・行事などを通して達成感をもたせる
- ・成功体験できるように
- ・表現する場作り、授業・行事など
- ・発表の機会を多くする
- ・聞く力をつける
- ・体験活動
- ・探究する課題
- ・環境教育
- ・人権教育
- ・自己達成感のもてる単元・教育課程づくり
- ・実感を伴った理解を与える授業（特に言語）
- ・本物の芸術にふれさせる
- ・先生間の情報共有
- ・情報の共有、先生間のコミュニケーション
- ・分からないところを共有する時間をつくる
- ・教師みんなで見ていく
- ・日々の生徒指導
- ・生徒の良いところを見つける
- ・生徒の苦手をわかってあげる
- ・なんのために学ぶのかを考えさせる
- ・体験を通して友だちと思いを共有する時間をつくる
- ・頑張っている生徒が頑張っているねと言える自分になる
- ・一緒になって悩んでみる
- ・夢を語ってやれる大人になる
- ・話す力をつける
- ・いろいろな体験をさせる
- ・体験活動の充実
- ・課題解決、問題解決、プロジェクト型
- ・キャリア教育
- ・STEAM教育

Iグループ



- ・ 教師も色々な教師と切磋琢磨
- ・ 見通しと対話のある職員集団
- ・ 学級担任だけでなく多くの教師で対応している
- ・ 教育課程の見直し
- ・ 思考する時間を
- ・ 対話を大切に
- ・ 人との関わりの場をつくる
- ・ 話し合いの場
- ・ 何が得意かを知る
- ・ 自分の考えを意見を必ずもつ
- ・ 自分を知る
- ・ 自分の考えをもつ
- ・ 何に興味があるのか
- ・ 適正なクラス数の学校
- ・ 子ども達に広い視野を！
- ・ 色々な出会い、たくさんの出会い（クラスがえあり、単学級×）
- ・ 適正に活動できる（部員数）部活動
- ・ 目標（ゴール）をみつける
- ・ 目標をもたせる。小→大
- ・ 目標をもたせる（遠い・近い）
- ・ 目標に向かって計画をたてさせる
- ・ 学級外の経験を増やす
- ・ 学校の強みを考える
- ・ 地元の人との交流
- ・ 地域を知ること
- ・ 協力体制、ネットワーク必要
- ・ 地域の人と関わる機会をもつ
- ・ 自分たちが地域にできることを考える
- ・ 地域を知る機会をつくる
- ・ 地域の企業の話の話をきく
- ・ 基礎学力をつける
- ・ 授業力の向上
- ・ 色々な先生の授業
- ・ ICT機器の積極的な活用
- ・ 学校をこえた授業
- ・ ゲストティーチャーによる学習
- ・ いっしょに取り組む
- ・ 「できないこと」→「できること」ほめる
- ・ ねばり強く取り組む態度
- ・ 役割を与える
- ・ 活躍できる場面、機会をつくる
- ・ 自分の役割に自信をもたせる

Jグループ



- ・多くの中での学び
- ・プログラミング授業の積極的導入へ
- ・学んだことをもっと地域へ配信
- ・切磋琢磨、ある程度人数・入れ替え
- ・単学級では担任が育ちにくい→統廃合
- ・異学年交流スペースを設ける
- ・宿題を自分で考える
- ・児童に失敗体験させる
- ・教師がしゃべらない
- ・クロームブックの持ち帰り可
- ・クロームブックを持ち帰って調べ学習
- ・教師の知識力強化
- ・対応可能な企業、場所、人の情報
- ・子どもたちの意見をよく聞く（押しつけない）
- ・待つ
- ・体験学習
- ・教師以外の人から話が聞ける機会を増やす
- ・アイデア等の共有
- ・教師の数を増やす
- ・研修人材の時間

- ・地元の会社工場見学
- ・ゲストティーチャー、夢を語ってもらう
- ・協力をしてもらう
- ・教師の初期設定（価値観）を見直す
- ・シンギュラリティを生きるために本当に必要な力とは
- ・何が必要なのか
- ・今の学習とどう繋がるのか
- ・クロームブック・KOOVがどうつながるのか
- ・学校の統廃合が必要

以上